



令和元年10月15日
第826号

一般財団法人日本遺族会
〒100-0001 東京都千代田区
九段南一丁目六番一七号
千代田会館三階
電話 03-3261-5521
00160-6-25389
振替 発行人 盛川英治
編集 毎月1回15日発行
定価 1部130円(税込)

日本遺族会は国の礎となられた英霊顕彰をはじめ、戦没者の遺族の福祉の増進、慰藉救済の道を開くと共に、道義の昂揚、品性の涵養に努め、世界の恒久平和の確立に寄与することを目的とする。

令和2年度 政府予算 次年度の概算要求 総力結集して運動を展開

財務省は九月五日、各省庁が提出した令和二年度政府予算の概算要求総額を発表した。一般会計の総額は百四兆九千九百九十八億円となり、六年連続で百兆円を超え、これまで過去最大だった平成三十一年度要求額を二兆二千三百四十億円上回った。本会関係では、特別弔慰金の支給に係る支給事務費など、要望事項がほぼ盛り込まれた。

財務省は、八月三十日に提出された各省庁の令和二年度概算要求の総額を百四兆九千九百九十八億円と発表した。

本会関係では、戦没者等遺族に対する特別弔慰金の支給に係る支給事務費(支給対象件数、約八十五万件)十二億二千八百万円、全国戦没者追悼式(各都道府県五十五人、六十人)、昭和三十九年特別修繕費に係る経費一億千九百万円など本会の要

望事項がほぼ盛り込まれている。特に、遺骨の鑑定などに係るDNA鑑定機器の導入経費や、遺骨鑑定人の現地調査費用、戦没者遺骨に関する研究の推進として形質人類学的鑑定(注・人骨の形態を基に性、年齢、祖先集団などを判定する手法)に係る費用などが大幅に盛り込まれた。

しかし、財務省は「施策の優先順位を洗い直し、無駄を徹底排除しつつ、予算の中身を大胆に重点化する」とし、年末

の予算編成に向けて各省庁の要求を厳しく査定する方針を示している。このため、本会では各支部に対し、要望事項の完全実現に向けてそれぞれの地元における取り組みとして、「地元選出自民党所属国会議員」等に面会

し、戦没者の処遇改善に関する本会の要望に理解と協力を求め、次年度政府予算に計上されるよう、全国の戦没者遺族が総力を結集し、年末まで運動を展開して行く。

水落会長が内閣委員長に



十月四日、第百回国会が召集され、参議院は常任委員長十五人、特別委員長七人、調査会長四人を参議院本会議において

参議院本会議で決めた。水落敬栄会長(参議院議員)が、内閣委員長に選任された。

内閣委員会は、内閣及び内閣府、宮内庁、国家公安委員会のそれぞれの所管に関する事項や、内閣の重要政策及び警察等に関する事項を審議する委員会である。

水落議員の益々の活躍が期待される。

声なき声

みんなて靖国神社に参拝する国会議員の会があることはご承知であろう。この会は、今から38年前の昭和56年3月18日に、自民党の村上正邦参議院議員の提唱で誕生した。その趣旨は「世界のいずれの国においても、英霊に對し尊崇感謝の誠を捧げ、儀礼を尽くしている。この際、われわれは一切の立場を越えて、少なくとも国政に携わる者が、率先して靖国神社に参拝し、二百五十万英霊に對し心からの感謝の誠を捧げたい」ということで、衆参国会議員259人が参加して発足、会長に竹下登参議院議員が就任した。同年4月22日の春の例大祭には、バス2台に分乗した衆参国会議員213人が第一回参拝を行った。マスコミは批判的に取上げ、反対のキリスト教のグループは靖国神社に押しかけた。(本紙第364号、「靖国公式参拝の総括板垣正者」と、ある。▼その後、春秋の例大祭、8月15日の戦没者を追悼し平和を祈念する日には、衆参国会議員が揃って靖国神社に参拝している。▼靖国神社は10月17日から20日まで秋季例大祭並びに御創立百五十年記念大祭を迎える。国の代表である内閣総理大臣をはじめ各閣僚、衆参国会議員が一人でも多く靖国神社に参拝される事を期待する。(M)

令和2年度遺族処遇改善項目

【令和元年8月31日 概算要求】

◎恩給法関係
総務省政策統括官(恩給担当)は、恩給を支給するための必要経費として、次の通り概算要求をした。

◎恩給費(単位:百万円)

本年度予算額	198,000	概算要求額	167,100 (1,671億円)	比較増減	△30,900
--------	---------	-------	----------------------	------	---------

(注) 恩給受給者数(令和元年年度) (令和2年度) (対前年度増△減)

恩給受給者 272千人 → 231千人 △41千人
令和2年度の恩給年額については、令和元年度(平成31年度)と同水準で計上

◎厚生労働省関係
(恩給に関連する遺族年金等を除く)

1. 戦没者等の遺族に対する特別弔慰金の支給(支給事務経費)

本年度予算額	5億3,700万円	概算要求額	12億2,800万円
--------	-----------	-------	------------

(支給対象件数 約85万件)

2. 遺骨収集事業等の推進

本年度予算額	23億6,100万円	概算要求額	29億6,900万円
--------	------------	-------	------------

(1) 硫黄島遺骨収集事業

本年度予算額	13億5,900万円	概算要求額	13億6,400万円
--------	------------	-------	------------

・滑走路地区の面的調査等

(2) 南方・旧ソ連地域遺骨収集事業

本年度予算額	7億5,500万円	概算要求額	10億4,700万円
--------	-----------	-------	------------

ア 現地調査及び埋葬地調査

本年度予算額	3億2,600万円	概算要求額	5億円
--------	-----------	-------	-----

【実施地域】①フィリピン(5班→8班) ②東部ニューギニア(6班→7班) ③ビスマック・ソロモン諸島(ブーゲンビル島・ガダルカナル島等)(6班→7班) ④マリアナ諸島(グアム島・北マリアナ諸島)(3班→6班) ⑤マーシャル諸島(新規2班) ⑥インド(1班→4班) ⑦その他南方地域(新規3班) ⑧インドネシア(5班) ⑨パラオ諸島(2班) ⑩ミャンマー(5班) ⑪旧ソ連地域(9班→10班)

イ 遺骨収集

本年度予算額	3億200万円	概算要求額	4億1,700万円
--------	---------	-------	-----------

・派遣体制の強化に伴う増

【実施地域】①フィリピン ②東部ニューギニア ③ビスマック・ソロモン諸島(ブーゲンビル島・ガダルカナル島等) ④インドネシア ⑤パラオ諸島 ⑥マーシャル諸島(グアム島・北マリアナ諸島) ⑦トラック諸島 ⑧マーシャル諸島 ⑨ギルバート諸島 ⑩ミャンマー ⑪インド ⑫樺太 ⑬沖縄 ⑭硫黄島 ⑮その他南方地域 ⑯旧ソ連地域(⑯ハバロフスク地方 ⑰沿海地方 ⑱ザバイカル地方)

ウ 法人運営経費

本年度予算額	1億2,700万円	概算要求額	1億3,000万円
--------	-----------	-------	-----------

(3) 海外公文書館の資料収集

本年度予算額	2,300万円	概算要求額	1,700万円
--------	---------	-------	---------

(4) 遺骨の鑑定

本年度予算額	1億9,100万円	概算要求額	5億700万円
--------	-----------	-------	---------

ア 鑑定実施体制の充実

本年度予算額	1億8,300万円	概算要求額	3億4,000万円
--------	-----------	-------	-----------

(ア) DNA鑑定に係る体制の充実

本年度予算額	1億4,800万円	概算要求額	2億4,000万円
--------	-----------	-------	-----------

・DNA鑑定料の引き上げ

(イ) 形質人類学的鑑定に係る体制の充実

本年度予算額	3,500万円	概算要求額	9,900万円
--------	---------	-------	---------

・令和2年度からは、遺骨鑑定人を、遺骨収集に加え現地調査及び埋葬地調査にも派遣

イ 戦没者遺骨に関する研究の推進

本年度予算額	800万円	概算要求額	1億6,800万円
--------	-------	-------	-----------

・形質人類学的鑑定に係る研究委託

・DNA分析に係る研究委託

・安定同位体比分析に係る研究委託

(5) 遺骨・遺留品伝達

本年度予算額	3,300万円	概算要求額	3,400万円
--------	---------	-------	---------

内、戦没者遺留品の返還に伴う調査一式 1,200万円

3. 戦没者慰霊事業等

本年度予算額	5億7,200万円	概算要求額	5億9,400万円
--------	-----------	-------	-----------

(1) 全国戦没者追悼式経費

本年度予算額	1億5,100万円	概算要求額	1億6,200万円
--------	-----------	-------	-----------

・園費負担参列遺族の増員(各都道府県55名→60名)

(2) 慰霊巡拝等

本年度予算額	4億3,500万円	概算要求額	4億3,300万円
--------	-----------	-------	-----------

ア 慰霊巡拝

本年度予算額	1億円	概算要求額	9,800万円
--------	-----	-------	---------

【慰霊巡拝実施地域】①フィリピン ②東部ニューギニア ③ビスマック・ソロモン諸島(ブーゲンビル島・ガダルカナル島等) ④トラック諸島 ⑤インドネシア ⑥ミャンマー ⑦中国 ⑧硫黄島 ⑨旧ソ連地域等(⑨ハバロフスク地方 ⑩沿海地方 ⑪イルクーツク州・ブライヤト共和国 ⑫カザフスタン)

イ 政府建立慰霊碑の補修等

本年度予算額	5,400万円	概算要求額	5,400万円
--------	---------	-------	---------

ウ 海外・国内民間慰霊碑の管理

本年度予算額	2,200万円	概算要求額	2,200万円
--------	---------	-------	---------

(ア) 海外民間建立慰霊碑

本年度予算額	1,000万円	概算要求額	1,000万円
--------	---------	-------	---------

(イ) 国内民間建立慰霊碑

本年度予算額	1,200万円	概算要求額	1,200万円
--------	---------	-------	---------

エ 戦没者遺児による慰霊友好親善事業

本年度予算額	2億5,900万円	概算要求額	2億5,900万円
--------	-----------	-------	-----------

・広域地域 14地域 → 14地域
・特定地域 3地域 → 3地域
・人員 広域792人及び特定地域108人

3. 昭和館事業

本年度予算額	4億8,000万円	概算要求額	6億1,100万円
--------	-----------	-------	-----------

(1) 昭和館の運営に係る経費

本年度予算額	4億8,000万円	概算要求額	5億100万円
--------	-----------	-------	---------

(2) 昭和館設備の特別修繕に係る経費

本年度予算額	0円	概算要求額	1億1,100万円
--------	----	-------	-----------

令和元年
相次ぐ大型台風による全国各地の
被災者の皆様に謹んでお見舞い申し上げます

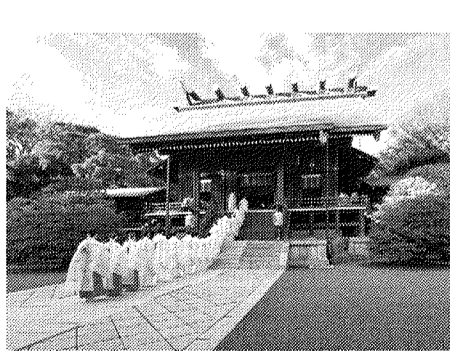
一般財団法人
日本遺族会

令和二年版
靖国カレンダーを
家庭にかかげましょう

申し込み方法
維持会費(一口五〇〇円)(送料別途)を添えて

①英霊にこたえる会靖国カレンダー業務室(〒100-0007 東京都千代田区九段北三丁目一靖国神社遊就館内) 電話03-3133-6414 四六〇〇・FAX03-3133-2611 七四一五
http://veirenikotaerukai.comのいずれか

②別途申込書で、お住まいの「英霊にこたえる会都道府県本部」宛てお申し込み。送料は、前記「都道府県本部」または「靖国カレンダー業務室」にお問い合わせ下さい。



1-2月 御本殿へ参進する神職の方々

英霊の御心を
次の世代に伝えましょう

送付先
維持会費は、左記宛に送金願います。
郵便局 郵便振替
口座番号 〇〇一六〇一七〇四
口座名 英霊にこたえる会
靖国カレンダー業務室